

23 日ガス工第 33 号
2023 年 9 月 14 日

LP ガス販売事業者殿
全国 LP ガス協会殿
関係 LP ガス団体殿



秋口に起こりうる不要遮断について

拝啓 貴下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より弊工業会の活動にご協力賜り、厚く御礼申し上げます。
ガスメーターには様々な保安機能が搭載されており、需要家様の安全を確保するために各種監視動作をしています。そのため、稀ではありますが予期せぬ保安動作が発生することがありますので、需要家様にガスを快適に使っていただくため、次のことを再確認させていただきます。

1. 秋口の不要遮断

ガスメーターは設置先のガス消費パターンに合わせて学習し、最適な条件で保安機能が働こう調整しています。そのため、消費パターンが大きく変わる秋口に不要遮断が発生する場合があります。これは保安の確保上どうしても避けられないことですが、このような不要遮断が過去に何回か起こるような需要家様においては、拡張1機能による範囲拡大や、時期を見て強制再学習させることにより、不要遮断の発生を回避することができます。また、ガス消費パターンから判断して自動的に再学習を行うガスメーターもありますので、詳細は各メーカーにお問い合わせください。

拡張1では、合計・増加流量遮断の下限値を引き上げて不要遮断を防止します。この設定は、集中監視が行われていれば通信による変更が可能です。

強制再学習は、正常使用中に復帰ボタンを押したままテスト遮断することにより起動されます。ただし、ガスメーター上での操作が必要となりますので現場で行う必要があり、また、再学習には開始後の 2 週間の使用パターンを用いますので、開始するタイミングをパターンの変わり目に合わせる必要があります。

なお、不要遮断が起こったのちに復帰させた場合には、その時点から自動的に再学習が始まります。

2. 冬場の継続時間

冬場にファンヒーターやストーブなどの使用が始まりガスの使用時間が長くなると、使用時間遮断が発生することがあります。ガスメーターは、この遮断が起こる約 5 分前に遮断予告を発しています。集中監視が行われていれば、この予告が通信で送られてきますので、需要家様にその旨お知らせすることができます。また、警報器が接続されていれば、警報器がこの予告を発し需要家様が気づくことができます。予告が出た場合には、ガスの使用を 1 分程度止めていただくことで不要遮断の発生が回避できます。

なお、使用時間遮断が起こる時間も学習機能によって設定されていますので、1. にある強制再学習で再設定することも可能です。

LP ガス関係各位に於かれましては、需要家様が安心かつ快適にガスを使っていただけるよう、ガスメーターの各種機能を適切にご活用いただけますようお願い申し上げます。



敬具